



西内野 コミュニティだより

21号

発行／西内野コミュニティ協議会 総務・広報部



第26回
7月25日(土)

猛暑が続いたこの夏。台風もそれで好天に恵れ、踊りは12団体参加。大人の踊った踊り、元気な子どもたちや西幼稚園児のあどけない仕草の踊り、樽の音等が心地良く響き見物人も一緒に輪に入り、活気に満ちた盆踊りでした。夜店は地域から13団体の出店で大変な賑いを見せ、多くの参加者で地域住民がふれ合い融和の場として、地域の絆を強め、大成功の盆踊り大会でした。

青少年・文化部長 江口 実

西内野盆踊り大会

「地域の親睦と活性化を願って!!」



西内野盆踊り大会 感想文

西幼稚園 松澤流太さん

踊りが少し難しいところもあったけど、楽しかったです。

西幼稚園 高田陽生さん

チヨウ楽しかったけど、暑くて途中ノドがかわいた!! でも、あのアイス（桃太郎）が、すげえおいしかった。あれ、原信に買いに行こっ!!

西幼稚園 高島柚愛さん

浴衣が着れて楽しかったです。頑張って踊った後のアイスがおいしかったです。友だちと遊んだり、かき氷と一緒に食べたことが楽しかったです。

西幼稚園 若月旬太朗さん

みんなと踊ってアイスを食べたのが楽しかった。



肉正村居正美さん

今回のお祭りでは当店自慢の昔ながらのコロッケを 500 個完売することができました。心配したお天気にもめぐまれ、多くの人にぎわいました。

これから当店のコロッケを囲み、平和台商店街とその地域が活気であふれることを願ってやみません。

西内野小学校PTA会長 若杉直美さん

西内野小学校PTAは、「真夏のドキドキゲーム」「冷やしラムネ」を出店し、お陰様で大盛況に終えることができました。来てくださった皆様ありがとうございました。

また、子どもたちに親しまれている西ニヤンのうちわを片手に盆踊りにも参加しました。子どもたちや保護者の皆さん、来年は盆踊りの輪に加わってみませんか?

内野平和台自治会 佐々木三男さん

平和台明寿会（老人クラブ）の一員として参加し、踊り手の立場からひとこと。

- 1 子どもたちが多く集い、静かな団地が子ども天国に急変、大賑いの中で踊れたこと。
- 2 若い外国人の姿も見られ、盆踊りという日本の文化を共に楽しんだこと。
- 3 おはやしライブの素晴らしい声援、おかげで楽しい汗となりました。

高齢化が進んだことで畠の休耕地が増え、その影響が隣接する住宅まで波及しています。そこで関係者といろいろな問題を解決する方策の協議を重ね、広大な畠の一区画（75坪）を当協議会が借用しています。そこで野菜を作ることにしました。枝豆、さつまいも、大根等を栽培し、すでに収穫した枝豆等は福祉施設に提供し大変感謝されました。



副会長 倉林 正喜

西内野コミュニティ協議会は、いろいろなアイデアを会議に提案し、それらを実践活動を開催する協議会です。

いいこといっぱいの野菜づくり

西内野の子どもたち

**インターハイ出場
おめでとう!!**

陸上競技 高校総体の陸上競技は、平成27年7月29日（水）～8月2日（日）和歌山県紀三井寺公園陸上競技場で熱戦が繰り広げられました。西内野の2名も連日の猛暑の中、自己ベストを更新するなど活躍しました。



相川心平さん

(新潟商業高校3年・上原団地自治会)

【種目】走幅跳

4×100mリレー

4×400mリレー

私は、リレーを含む3種目に出演しました。納得のいく結果を得られませんでしたが、新潟商業高等学校で競技ができる良かったと感じています。今後も東京オリンピックを目指して精進したいと思っています。



山岸佳奈さん

(新潟商業高校3年・内野平和台自治会)

【種目】400mハードル

4×400mリレー

約6年間陸上競技を続けて、初めての全国大会がインターハイでした。家族はもちろん友だちや地域の方、様々な人に応援してもらい緊張がほぐれ頑張ることができました。もっと強くなれるよう頑張りたいと思います。

公園表彰

団体の部 会長表彰 平和台第七団地自治会

新潟市西区公園愛護連絡協議会総会が8月27日に開催され、平和台第七団地自治会が永年の公園愛護活動の功績を認められ会長表彰を受賞致しました。自治会内には、「なかよし公園」「さんかく公園」「たんぽぽ公園」「さくら公園」の4つの公園があります。

4月～12月までの9ヶ月間、輪番制によって除草、清掃活動を行い、環境・美化・維持管理に取り組んでいます。



公園は子どもたちの遊び場として大切な場所です。

会員の皆様が公園を愛する誠心が、表彰に繋がったことだと思います。

団体の部 区長表彰 新中浜町内会

新中浜町内会には、中浜公園、小丸山公園と大きな公園が二ヶ所あります。両公園とも週末になると子どもたちの声とともに遊び場として利用され、また、高齢者には散策の場として、一部社交の場とされています。

中浜公園は町内一大イベントとして定着している「中浜まつり」(400名の参加者)の会場として、また小丸山



公園は桜の季節の「野点」の会場になっています。

公園は東西南北どこからでも見透しをよく、死角のないよう整備に努め、町内会として、年2回公園草刈清掃に取組み毎回350名程度の参加者があります。(子どもたちも参加)

秋には、老人クラブ、婦人部、おたすけ隊の皆さんとの協力で落葉拾いを行います。



内野中学校区からは、内野中学校の2年生3名と先生1名、コミ協関係者の神立さん、山岸さん、丸山の3名が参加しました。「中学生の素直な考え方、意見を十分に引き出してください」との主催者側の指示に従って、子どもは中学生の発言に耳を傾けました。子どもたちからは、「驚くほど積極的な意見やアイデアが出されました。いくつかの事例を挙げると、「神輿を担ぐ祭りの開催」「地域の会議への中高生の参加」「大きな公園の設置」「自然を守る取り組み」「高齢者にやさしい施設の整備」などです。

中学生から投げられたボールを受け止め、実行に移す努力をするのは区役所をはじめとする私ども大人の役割といえます。中學生の期待を裏切らないためにも、1つでも2つでも中學生の提案を実現したいのです。

西区地域デザイン講座 (ジュニア版)に参加して

青少年・文化副部長 丸山 武男

8月5日、西区役所主催の西区地域デザイン講座が開催されました。講座の内容は、西区役所管轄内の9中学校の生徒代表と教諭代表および各中学校が所属するコミュニティ協議会の代表が集まって、「こんなまちに住みたいな! 将来のまちの姿を考えよう」をテーマにグループディスカッションをするというものでした。

古希を迎える手習いを
やつて見たいと思つて、人生歩き続けたい
と思います。



四年前、古希に近づき、何か手習いをと思い、知人を通じ水墨画を始めてみたものの、中々むずかしく苦慮続きでした。月に二回一時間程度の練習ですが、月日が経つて行くに連れ、徐々に楽しみが増し、一年を過ぎる頃には自分なりに何とか絵を描かれる様になりました。絵は学生の頃より皆さんでおり頑張れたのですが、墨絵はまったく素人で、暫らく月日が過ぎ、濃淡が出来る様になり楽しく、不思議な絵だと思いながら、墨の濃淡の絵が書けているのが嬉しく思いました。そして内野中の特別支援学級に水墨画の講師を頼まれ、一時間程、行ってきました。生徒が一所懸命頑張つて描いて居るのを目の当たりにし、墨絵を楽しんでくれる事を願い、小学生も一步前進した感で水墨画を描きたいと思つています。今後の挑戦として、下手な横好きでいろいろな事をやつて見たいと思つて、人生歩き続けたい



内野西が丘自治会

藤田忠雄

古希を迎える手習いを

あの人の人

西内野小学校 地域や人とかかわって 「心豊かに 学び合う」

校長 今町 義彦

今年度、西内野小学校は昭和54年の創立から37年目を迎えています。全校児童数は615名（9月1日現在）で、600名を超えるのは、平成7年度以来20年ぶりのことです。

地域と学校パートナーシップ事業をスタートさせて8年目となりました。「地域を愛し、社会性を身に付け、自立した子どもを西内野から育てよう」をスローガンに掲げ、活動の充実が図られてきました。昨年度には「優れた地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰」を受けることができました。



西内野小学校は今後も、より一層、パートナーシップ事業の発展を図ることにより、当校の教育目標に掲げる「心豊かに 学び合う」「児童の育成に努めたい」と存じますので、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

編集後記

今年は台風が早く発生し、50年に一度という記録的な降水量等、各地域に被害が発生しています。今、地球規模で進む環境破壊の影響は、新潟でも暮らす私たちにとっても身近な問題です。次世代にもこの自然環境を残していく為に全力を挙げて、地域の責任と義務を自覚しながら、環境問題に取り組むことです。（青木文男）

区政懇談会の報告

6月19日(金)西コミセンで、西区役所副区長と各課長が出席し、西内野地区の「交通安全対策」について意見交換会を行いました。

意見交換内容(抜粋)

- 通学路のグリーン塗装延長について(上原団地自治会)
現終点地点(五十嵐中島4-11-49)から、さらに100m程の延長
- 路上駐車対策について(五十嵐中島自治会)
市道・私道に常駐する路上駐車への対応
- カーブミラーの設置について(内野西が丘自治会)
朝夕の通勤時の新潟バイパスへ抜ける車両が多く、通学時の安全を期するため、12か所のT字路にミラーの設置
- 信号機の設置について(内野西が丘自治会)
大型店舗の出店に伴い、歩行者の横断増が見込まれることから、信号機の設置
- ゾーン30(制限速度30km)について(内野西が丘自治会)
範囲と実施時期

以上の5項目について、市は関係部局や他の機関と協議を重ね、意見に添えるよう努力をしていきたいと話していました。

今後の予定

9月~11月	夜間防犯パトロール
10月中旬	高齢者日帰り旅行
11月13日(日)	もちつき大会